

「2019年卒マイナビ大学生就職内定率調査」を発表

～ 大学生、大学院生の5月の内々定率は前月比27.1ptの大幅増となる60.3% ～

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行）は、2019年卒業予定の全国の大学生、大学院生を対象とした「2019年卒マイナビ大学生就職内定率調査」の結果を発表しました。

本調査は、幅広い層の学生から内定率を調査することを目的として、2010年3月より開始し、今年で9年目となります。調査結果の概要は以下の通りです。

<調査結果の概要>

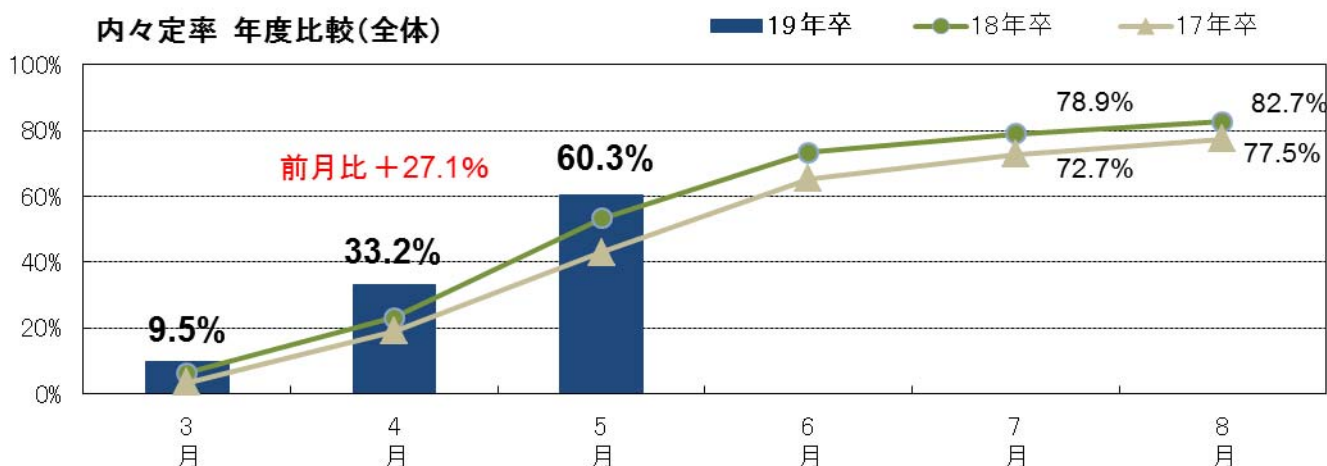
■ 2019年卒業予定大学生、大学院生の5月の内々定率は前月比27.1ptの大幅増となる60.3%

2018年5月末時点の内々定率は60.3%（前月比27.1pt増）で、大幅に増加した。また、前年同月を7.0pt上回り、6月1日の選考活動解禁を待たず6割を超える結果となった。文理男女別で見ると、最も高かったのは理系男子の68.4%（前月比24.4pt増、前年同月比8.3pt増）。最も低かった文系女子の内々定率も54.5%（前月比28.6pt増、前年同月比7.4pt増）で、3年目となる現在の選考スケジュール開始以来、初めて5月末時点で5割を超えた。1人当たりの内々定保有社数は全体平均で1.9社となった。

また、内々定を保有する学生のうち、4割以上の42.9%^{※1}が「就職活動を終了する」と答えた。一方、未内々定者を含めた活動を継続する学生の割合は、回答者全体の73.5%^{※2}だった。

※1) 「内々定先に満足したので終了する（終了している）」と「内々定先に不満だが活動は終了する（終了している）」の合計

※2) 未内々定者39.7%に、内々定を保有して活動を継続する学生33.8%を合算して算出。内々定を保有して活動を継続する学生の割合は、内々定率60.3%に今後も活動を継続すると回答した学生の割合56.0%（内々定先に不満なので続行する：14.5%+内々定先に不満ではないが他の企業も見たいので続行する：41.5%）を掛けて算出している。



「2019年卒マイナビ大学生就職内定率調査」調査概要

【有効回答数】 5,627名（文系男子1,138名、文系女子2,482名、理系男子1,126名、理系女子881名）

【調査方法】 『マイナビ2019』の会員に対するWEBアンケート

【調査期間】 2018年5月26日（土）～5月31日（木）

【調査対象】 2019年3月卒業見込みの全国大学4年生、大学院2年生

※調査結果の詳細は採用サポネット (<https://saponet.mynavi.jp>) で公開しています

本件に関するお問い合わせ先
株式会社マイナビ
社長室 HRリサーチ部 毛塚
Tel：03-6267-4571 Fax：03-6267-4145
Email：hrrc@mynavi.jp

当社に関するお問い合わせ先
株式会社マイナビ
社長室 広報部 渡邊
Tel：03-6267-4155 Fax：03-6267-4050
Email：koho@mynavi.jp